

政経倶楽部

一般社団法人 政経倶楽部連合会

理念

政経倶楽部は心の時代にふさわしい思想・哲学を探求し、世界のリーダーたる誇り高き「日本」の創生に取り組みます。

ビジョン

- 政経倶楽部は、日本のみならず世界を託すことのできる「1000人の坂本龍馬」を育て、国政の場に送り込むことで総理大臣を輩出し「日本創生」を実現します。
- 政経倶楽部に集う経営者は、日本創生のため大局的視点で国家経営に参画し、社会の公器としての使命を果たします。
- 政経倶楽部に集う政治家と経営者は、対等の立場で一致団結し、日本創生のための政策立案を行います。

一般社団法人 政経倶楽部連合会 新綱領

今、日本を変えなければ日本の未来が危ない。政治家や官僚をはじめ誰もが責任を取らないこの時代に、日々の業績や自分の行動に責任の二文字を背負って必死に戦っている中小企業経営者こそが中心になって積極的に政治を変えていこう。そして政権交代を実現し、適正な政権交代可能な政治システムを作ろう。そんな想いで政経倶楽部は創られました。

発足以来、五年。今、政権交代が現実のものとなりました。しかしながらこれで、政経倶楽部の目的が成就される訳ではありません。リーマンショックをはじめとする世界不況を経験した現在、私たちは、従来のアメリカ型資本主義の終わりを体感しています。これは経済だけに限らず従来の政治・社会システムにおいてもその疲弊は強く、今までの制度ではこれからの日本を支えることはできそうにありません。

政治・経済・安全保障・外交・資源・食糧自給・少子高齢化・年金医療・教育・治安。
官僚任せの政治不在の結果として、大きく問題を抱えた日本があります。政権交代が実現しても、政局に揺さぶられ、政争に明け暮れ、自分の意思表示もできない現在の政治家だけに、日本の今を、そして明日を任せていくわけにはいきません。

このままでは子供たちに安心して暮らせる日本を残すことができない。心から誇れる日本を取り戻すことができない。今、日本は未曾有の危機に瀕しているのです。危機こそ再生の大きな転機になるチャンスです。真に危機感をもった人物にこそ、その問題解決の鍵は握られていると言えるでしょう。日本に対しての危機感を強く感じるからこそ、それを解決するのは志を持った私たちに与えられた使命なのです。

日本を危機から救う役割は、今まさに私たち政経倶楽部にあるのです。

過去の集積が現在を作り現在の集積が未来を作る以上、「日本創生」はその歴史的背景をしっかりと理解しなければなりません。政経倶楽部ではその歴史観の研究や、新しい日本の政治・経済・社会システムの構築のための機関として新たに「日本政経連合総研」を立ち上げます。当会主席顧問である林英臣氏を中心に、閉塞された日本の政治・経済・社会システムを打ち破り、新しい二十一世紀の日本を形作る新しい政治・経済・社会システムを作り上げます。また、その礎となる人材の育成を計ります。

また、組織を強固にするため政経倶楽部を一般社団法人化し、志ある仲間を日本全国から集めます。必要に応じ地域支部を設けて、日本創生を実現しうる志ある多くの仲間作りを勧めます。一般社団法人「政経倶楽部連合会」は日本の未来を構築しうる二十一世紀の新しい政治・経済・社会システムの創造を目的に、その担い手としての「1000人の坂本龍馬」を育て、世に出すことにより「日本創生」を現実のものとしていきます。

二十一世紀の新しい政治・経済・社会システムの創造

1000人の坂本龍馬



日本創生

政経倶楽部の三つの基本方針

日本を創生するため政経倶楽部では「学ぶ」「伝える」「育てる」の3本柱で活動します。

学ぶ: 日本の現状・世界の現状を把握し、そこに至る歴史的背景や考え方を学びます。そこから日本を創生しうる解決策を考えていきます。例会や講演会を通して、林史観の学習や著名な講師の講義や討議を通じ学んでいきます。

伝える: 政策提言をします。出版を通して。ホームページを使って。例会や講演を通して政治家に、経営者に。そして国民一人ひとりの心ある人々に。日本創生の道や、日本・世界の、新しい創造を伝えていきます。

育てる: 日本の未来を託すことの出来る1000人の坂本龍馬を育てます。「日本政経連合総研」を中心に志ある政治家や政治家を志す人々を育てます。これを各地域に広げます。また会員より政治を志すものを育てていきます。

平成 21 年 11 月制定

〈政経倶楽部 理事会・役員〉

フアウンダー	寒竹郁夫（デンタルサポート株式会社 代表取締役）
理 事 長	吉田 平（旅客事業株式会社 代表取締役）
副理事長	近藤昌之（株式会社シー・エム・シー 代表取締役）
副理事長	宮崎浩治（株式会社宮崎工業 代表取締役）
副理事長	山本克己（株式会社ストラクス 代表取締役）
専務理事	坂間明彦（ファイナンシャルプランナー）
理 事	上能喜久治（税理士法人ジェイエスケー 代表取締役 税理士）
理 事	安並 潤（井関産業株式会社 代表取締役）

幹 事	本多隆子 実初富二男 竹内清之 阿部 等 平野義和
-----	---------------------------

事務局長	伊澤裕一郎（デンタルサポート株式会社 秘書室長）
------	--------------------------

顧 問	林 英臣（日本政経連合総研理事長）
-----	-------------------

〈問い合わせ先〉

〒261-0004
千葉県千葉市美浜区高洲4-1-9 郁栄ビル2階

一般社団法人 政経倶楽部連合会

事務局長 伊澤裕一郎
担 当 眞壁 和彦

電話 050-3786-2960 FAX 043-245-6188

E-Mail info@seikei-club.jp

業務時間：10:00 - 18:00 休日：土曜・日曜・祝日

（政経倶楽部についての詳細は、下記ホームページをご参照下さい）

<http://www.seikei-club.jp>

6 活動の3つの柱

【学ぶ】

日本・世界の現状を正確に把握すると共に、そこに至る歴史的背景や考察を学ぶと共に、日本創生の為の解決策、方法を探求します。

・例会・講演会の実施

毎月、ルポール麹町にて朝食会もしくは講演会を開催します。

2010年1月までに61回開催。

・研修旅行の実施



ゲスト講師（一部）

国会議員

野田佳彦衆議院議員、石関貴史衆議院議員、楠田大蔵衆議院議員、手塚仁雄衆議院議員、三谷光男衆議院議員、蓮舫参議院議員、北神圭朗衆議院議員、松本剛明衆議院議員、長浜博行衆議院議員（現在は参議院議員）、藤村修衆議院議員、松本大輔衆議院議員、長島昭久衆議院議員、榛葉賀津也参議院議員、近藤洋介衆議院議員、武正公一衆議院議員、藤本祐司参議院議員、伴野豊衆議院議員、馬淵澄夫衆議院議員・・・

首長

堂本暁子前千葉県知事、山田宏杉並区長、松尾崇鎌倉市長

ジャーナリスト

森田実氏、西田睦美氏（日経新聞）、高畑昭男氏（産経新聞）、山田厚史氏（朝日新聞）、星浩氏（朝日新聞）、岩上安身氏、副島隆彦氏・・・

経営者

檜野孝人氏（IMJ顧問）、垣谷弓弦氏（中野サンプラザ社長）・・・

歴史家・教育者

林英臣氏（人間学経営研究所）、岡田幹彦氏（日本政策研究センター）

官僚

河内祐典氏（金融庁）

【伝える】

現在、未来の為の大極に立った政策提言を行います。あらゆる媒体を通じて国民の一人ひとり、政治家、政治を志す人、経営者に伝えるよう努力いたします。

- ・ 正会員は例会で会員スピーチの機会があります
- ・ 政策提言集の出版
政策提言集の出版やホームページの運営を行います。

既刊

『民主党の若手国会議員は何を考えているのか?』ワンツーマガジン社、2007年6月

『真・日本再生—政経倶楽部経営者からの提言』桜出版、2008年12月

- ・ ホームページの開設 <http://www.seikei-club.jp>

正会員はブログで政策提言の機会があります



【育てる】

日本を、世界を、未来を託す事の出来る「1000人の坂本龍馬」を育てます。「日本政経総研」を中心に「志」ある人々と連携し、その活動地域から二十一世紀を見ずえた人材を育てます。

- ・ 政治家天命講座への支援 関東、九州
- ・ 正会員は天命講座にオブザーバー参加できます。



政経倶楽部

